

市民と野党の共闘、日本共産党の躍進でアベ政治にかわる新しい政治を 未来を開く展望を示した日本共産党第28回党大会

日本共産党第28回党大会は、14日から18日までの5日間、熱海市で開かれ全国から700人を超える代議員が参加し、大東議員も群馬県の代議員の一人として参加しました。

党大会では、16年ぶりの綱領の一部改定や市民と野党の共闘の発展、全国の活動などが明るくロマンに満ちた発言が相次ぎました。

党大会では、世界的に矛盾に直面している資本主義に代わる新しい社会を開く、展望とロマンが示されました。



学校、PTA、地域が連携した子どもの安全対策を

大東議員は、12月定例会市議会の一般質問で、通学路の安全対策、学校、PTA、地域が連携し子どもの安全を守るよう求めました。

教育長は通学路の安全確保について、「関係機関が連携を図り、合同点検や危険個所の対応をすすめている」と答え、学校、PTA、地域との連携については、「連携や協働を深めていけるよう指導している」と答えました。

大東議員は、学校、PTA、地域が情報を共有し、子どもの安全を守るよう要望しました。



議員定数、議会報告会などの広報広聴活動、発言制限などを協議

議会改革特別委員会は21日、委員会を開き、議員定数及び常任委員、委員会数などの適正化について、議会報告会、意見交換会等の広報広聴活動について、常任委員会・委員協議会のあり方及び発言制限などについての3項目について、協議がはじまりました。

議員定数については、2人削減する意見や議員定数は現在の20人を維持するといった意見が出され、議会報告会については全会派が実施するべきとの意見でした。

明るい未来をつくる若い力 515人が成人式

沼田市成人式が12日、利根沼田文化会館で開かれ409人（男性211人、女性198人）が参加し、会場では同級生との再会などを喜ぶ姿がみられました。



今年の新成人は、男性266人、女性249人、合計515人でした。

地区別の新成人の人数では、沼田地区が179人で最多でした。

2020年1月26日

NO. 637

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



「政治とカネ」の問題で辞任した元大臣らに国会で説明させるとは言わず、カジノをめぐる元担当大臣が逮捕された問題も語ろうとせず、国民に背を向けつつける安倍首相には政治を任せられません。

税金で賄われる政府主催の公的行事である「桜を見る会」に自分の後援会員や知人、悪徳商法で批判されている人物まで招待していたことは、政治の私物化を示すものです。徳商法で批判されている人物まで招待していたことは、政治の私物化を示すものです。一言も触れませんでした。

こんにちは 大東のぶゆき です



続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その四十七

根利の道祖神

根利の金久保橋近くの崖の上に徳利と盃をもった、衣冠束帯の公家の姿をし、手つないでいる双体の道祖神が祀られています。

根利は、高戸谷と旧黒保根村の水沼を結ぶ街道の宿場としてにぎわい、以前はこの道の前を多くの人が通っていたと思いますが、今では新しい道ができたため人通りも絶え、木立のなかに人知れずたたずんでいます。

この道祖神は、文化5年（1808）に建立され、祝言像とよばれる形態で祝い事を表しているといわれ、市内でもたくさん見ることができます。

園原の武尊神社

園原の武尊神社では、地区の繁栄、五穀豊穰、子どもの健やかな成長などを願って「エーチョ祭り」が、11月15日におこなわれてきました。



氏子の人たちが小学校入学前の男の子を、「エーチョ、エーチョ」と言いながら胴上げするというもので、「エーチョ」とは、長く栄えるという意味があるといわれています。

